

## 事業者様へのヒアリング事項

## 現時点では定量型環境ラベルプログラムに参加されていない事業者様向けのヒアリング

## ＜目的・ターゲット＞

## ① 貴社が定量型環境ラベルを取得しない理由は？

(例: 取得のメリットを感じない、関心はあるが費用・事務コストの負担が重い、自社でLCAへの取組(公表)を行っておりラベルの取得は不要、認知度が低い、定量的な表示だけでは消費者への訴求力が弱い等)

1) どのようなメリットがあれば、定量型環境ラベルの取得を検討しますか。

(例: 費用・事務コストの軽減、消費者からの認知度の向上、定性的な評価を加えるなど消費者への訴求力の向上、海外のラベルプログラムとの相互認証等)

## ② 国内外において、どのような環境情報の発信が有効かつ効果的とお考えですか？

(例: ○○では地球温暖化問題に関心が高いものの定量的な評価よりも定性的で分かりやすい情報発信が重要等)

## ＜政策的位置づけ＞

## ③ 定量型環境ラベルについて、貴社が参加されるためには、今後、どのような状況の変化が必要と考えますか？

(例: 定量型環境ラベルの取組に対し、消費者から評価されるなど社会的なインセンティブが構築されることが必要、業界として取り組むことが必要、定性的な評価を加えるなど消費者への訴求力の向上が必要等)

## ＜取組上のメリット＞

## ④ 定量型環境ラベルを取得していないことで、国内外それぞれにおいて、経営・営業上のデメリットを感じたことがありますか？

(例: 取引先の調達基準等に合致しない・評価が低い等)

## ＜他の制度との関係＞

## ⑤ エコマークなど他の環境ラベルを取得、利用されていますか？ 取得、利用している場合、目的は？

(例: グリーン調達対応等、認知度が高く環境に配慮していることをアピールしやすいため等)

## ＜海外への対応＞

## ⑥ 海外の環境ラベルを取得されていますか？ 海外の環境ラベルを取得している場合、国名と制度名、取得の目的は何ですか？

## ⑦ 海外の定量型環境ラベル制度と我が国の定量型環境ラベルの相互認証を望まれますか

以上